

# みちにさいたおはな

作 やまぐち おさむ



ちいさく かみわい  
しあわせにくらする

いきものたちが  
よのなかに

なりますように。

sample

sample



みてください。ちやいろのつちを おしのけてちいさはっぱが  
めをだしています。

「じっくん、ききもいい。おひさまのひかりはともききもいいです  
はっぱさんがぐーんとせのび。」

「おっと、くろいたねがついたままでした。でも、ぼっしみたいで  
かっこいいですよ」

みどりいろの2まいのはっぱ、しろいくき、かたくてくろいぼうしをかぶった  
げんきはっぱ。

おおきく、おおきくそだってください。はっぱせん。



はっばさんがうまれたところはおおきなきのよこ、  
つちがちよつとあるところ。

おおきなきのまえにはちいさなおはなやさん、  
きれいなはながたくさんおいてあります。

「わあ！、おはながたくさん。」

「おい、とてもきれいです。ほくもきつと、きれいなおはなをさかせるよ」  
うまれたばかりのはっばさん、まだはっばが2まいついているだけですけど  
きつと、おはながさくでしよう

おみせのおはなさんとみちにはえたはっばさん。  
どんなおはなしになるのでしょうか。

おはなやさんのたなにおはながおいてあります。  
ちゅーりつぶさんです。

ちゅーりつぶさんがはっばさんにおはなしします。

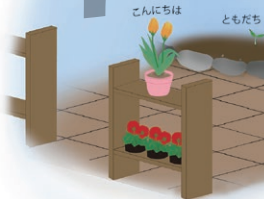
「あら、あんなところにちいさなはっばがでているわ。  
こんにちは、うまれたばかりのちいさなはっばさん」

「えへへ、こんにちは。きれいなちゅーりつぶさん」  
はっばさんはちゅーりつぶさんにおはなしされてうれしいぞう。

「とてもげんきなおへんじね。げんきなおともだちができてうれしいわ」

「ほくも、おともだちができてうれしいです」

きれいなともだちとげんきなともだち。  
ともだちってうれしい。



こんにちは

ともだち





だいじょうぶ?

いたい

「むぎゅー、いたい。ふまれちゃった、はっばもとれちゃったでしょ！」

あんなにちいさかったはっばさんも  
おおきくなって、はっばもたくさんになりました。

でも、あるひ。よそみをしてあるいているひとにふまれてしまいました。

「ああ、かわいそつに、ふまないであげて、きをつけてください」  
ちゅーりつふさんもしんばいしています。

「ふつ、いたかった。でも、だいじょうぶ、これくらいいへいきー  
おはなさんもふまれないようにきをつけて」

「わたしはだいじょうぶ。」

うえきはちのなかにいるからふまれないとおもつ」

ちゅーりつふさんはだいじょうぶなのではっばさんはあんしんしました。

そして、はっばさんはかんがえます。

「ひろいところはきもちがよいけどふまれちゃう、

うえきはちのなかは、ちよっとせまいけどふまれない、

どっちがいいのかな」

てんいんさん  
たすけてあげて

sample

「むぐぐ、ふまれてもがんばる。  
がんばっておきあがって

また、おひさまのひかりをたくさんあびるんだ」

「はっぱさんがんばって。

てんいんさん、てんいんさん

はっぱさんがおきあがるのをてつだってあげて」

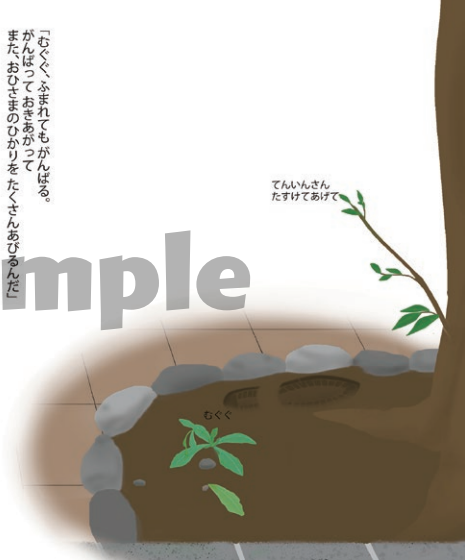
「ひこばえさんがおみせのなかにいるてんいんさんにいいました。  
でも、てんいんさんはきつきません。」

「ああ、てんいんさんはどうしてはっぱさんを  
たすけてくれないのかな」

「ひこばえさん、ぼくはだいじょうぶ。  
これくらいじぶんでおきあがれるさ」

「でも、おはなさんたちのおせわはしてくれないのに、  
はっぱさんのおせわはしてくれないなんて」

「はっぱさんは、きつとおきあがれるます。  
がんばりやさんの はっぱさんですから。」





がんばっておきあがったはっばさんにつぼみがきました。

「このおはな、とてもきれいな、これをください」

「はい、ありがとうございます」

ちゅーりっぷぶさんは、おきやくさんにかつてもらえるようです。

「はっばさん、きょうでおわかれね」

「あれれ、ちゅーりっぷぶさんどこかに行つちやうの？」



ちゅーりっぷぶさん  
どこに行くの

「わたしはおはなやさんからあたらしいおうちへいくの」

「ふん？、でも、ほくのおはなをみれなくなつちやうよ？」

「ええ、とてもぞんねん。でも、はっばさんが

きつと、きれいなおはなをさかせるとしんじているわ」

「…うん、きつとさかせる。やくそくだよ」

ぞんねんです。ちゅーりっぷぶさんとおわかれ。

ともだちにあえなくなるのはかないこと。

ちゅーりつぶさんとおわかれしてはっばさんはがっかりしています。  
げんきをだして、はっばさん。

「あれ？、あたらしいおはながやってきた」  
かわれていったちゅーりつぶさんのかわりに、あたらしいおはながきました。  
ひまわりさんです。

「こんにちは、あら、あなたはまだはっばだけね、  
はやくわたしみたいに、おはなをさかせなさい」

「こんにちは、おはなはさかせるよ。ちゅーりつぶさんともやくそくしたから」

「ちゅーりつぶさん？。ああ、そのかわりにわたしがきたのね。  
わたしもおはながさいているうちにかわれないとすてられちゃうわ」

「おはながさいていないとすてられちゃうの？」

「そうよ、わたしたちはおはなをさかせて、ひとをうれしくするの  
おはながさいてればやさしくしてもらえるのよ」

「ふふ」

おはながさいていないとやさしくされないなんて、ちよつとふしげ。

おはながさいていなくてもはっばさんもおはなさんたちもかわいいですよ。





むしやむしや、ばりばり。  
あらあら、ばったがはっぱさんをたべてしまっています。

「はっぱさん、あんまりほくのはっぱをたべないで、  
おひさまのひかりをあひれなくなっちゃう」

「はっぱさんごめんさい。でも、おなかがぺこぺこ。  
ほくのごはんは、はっぱなのでたべないでしょうがないんです」

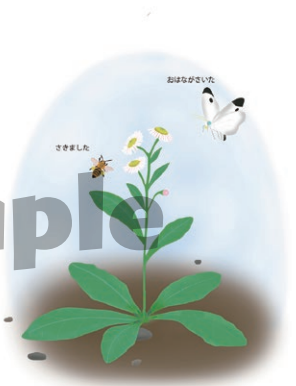
ひまわりさんがいます。

「はっぱさんたべられちゃってちよつとかわいそうね  
ばったさん、すこしだけならわたしのはっぱをめしあがれ」

「ひまわりさん、ほくはだいたいじょうぶ」

ひまわりさんのはっぱがたべられちゃうとかってもらえなくなっちゃうよ」

はっぱさんはやさしいですね。いつもやさしいはっぱさん  
いつかきつとはっぱさんによいことがあるとみんなおもっていますよ。



「みんなみてみて、ほくにもおはながさいたよ」  
はっぱさんにもようやくしろいちいさなおはながさきました。

「ふふ、かわいいわね」  
ひまわりさんもうれしそうです。

「ありがとう、これでほくもやさしくしてもらえるよー！」

「そっね、ひとはおはながだいすきだから、きつとやさしくしてもらえるわ」

「やった！、おはながさいてよかったです」

よかったですね、はっぱさん。

うふふ、かわいいおはなが。がんばりましたね。

かわいいおはな  
みつけました。



かわいいって  
ぼくのこと？

おはながさいたはっばさんに  
かわいいこともがはなしかけてきました。

「こんなところにおはながさいてる。  
かわいいおはなさん、こんにちわ」

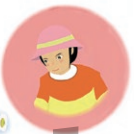
「むふふ、こんにちわ。」

かわいいおはなってぼくのこと？」  
かわいいおはなとよばれてはっばさんはちよつとかんがえます。  
だって、いつもはっばさんってよばれていますから。」

「しろくて、ちいさくてかわいいおはなですね。  
もっと、もっと、たくさんおはながさいたらもっとかわいいですよ」

「むふふ？、おはながさいてかわいいっていわれたけど、  
もっと、たくさんおはながさいたらもっと、もっと、かわいいの？  
じゃあ、がんばって、がんばっていっぱいおはなをさかせるね」

うふふ、かわいいといわれて、はっばさんはもっとがんばるみたい。



「がんばってがんばって、いっぱいおはなをさかせることができました」  
「はっばさんがんはつたわね、たくさん、たくさんおはながさいているわ、  
ほんとうにあなたはがんばりやさんね」

「ほめてくれてありがとう。おはなさんたち」

「うふふ、あなたもおはなさんよ。もうはっばさんではないわ  
ふふ、ちいさなおはなさんね」

「そうか、ほくもおはなさんだ。うれしいな」

はっばさんいえ、ちいさなおはなさんは、たくさんおはなをさかせて、  
みんなにほめられました。

いつも、げんきでがんばるちいさなおはなさん、  
みんながおうえんしていますよ。





「このひまわりください」

「はい、ありがとうございます」

「ひまわりさんはおきゃくさんにかつてもうえるようです。」

「あれ、ひまわりさんがつれていかれちゃう」

「よかった、かつてもうえたわ。」

「わたしもあたらしいおうちへいける」

「ひまわりさんあたらしいおうちへいっちゃうの?」

「せっかくともだちになれたのにごめんね。」

「あなたがまたふまれたりしないかとでもしんばいだわ」

「つうん、ほくはだいいょつう」

「つうん、とてもしんばい。ごめんね、ちいさなおはなさんいままでありがとうございます」

「ざんねんです、ひまわりさんとおわかれになってしまいました。」

「ちいさなおはなさんをしんばいしてくるひまわりさんありがとう。」

「・・・ともだちになつてもおわかれになつちゃう。」

「ほくは、ひまわりさんがどこにつれていかれちゃうのかしんばいだよ」

Sample

おみせにまた、あたらしいおはながやってきました。  
りんどうさんです。

「また、あたらしいおはなさんがやってきました…」  
ちいさなおはなさんはげんきがありません。

「こんにちは、りんどうです。  
ちいさいおはなさん…、どうしたのげんきがないわ」

「ほくはげんき。でも、りんどうさんはまたかわれていつちゃうんでしょ。  
ちゅーりっぷさんもひまわりさんもつれていかれちゃったの」

「ちいさなおはなさんはちゅーりっぷさんたちがげんきにしているか、  
しんぼいなね」

「そうです、ほくはふまれたりするけどずっとつちのなかにいれる。  
でも、おみせのおはなさんはちいさいうえきばちでくらして、  
どこかにつれていかれちゃう。しあわせなのかな」

「…ひまわりさんもきつと、あなたがしあわせかしんぼいしているとおもっわ」  
ちいさなおはなさんはちゅーりっぷさんたちのことがしんぼいで  
げんきがなかったのです。



りんどうです





きょうはとてもおついひ

おひさまのひかりがよくてちいさなおはなさんがいるつちの  
おみずがなくなってきました。

おみずがすくなくとおはながしおれてしまいます。

「おみずがなくなってきました..」

りんどうさんはちいさなおはなさんがしんばいです。

「だじょうぶ、わたしたちはていんさんにおみずをもらえるけど、  
あなたはあめがふらないとかれてしまっわ」

「だじょうぶ...もうすぐ、きつとおそろからあめがふってへるから..」

「ていんさん、ちいさなおはなさんにおみずをあげて、  
おみずをあげないとかれちゃうわ。」

はやくあめがふってくれないとたいへん。  
だれか、おみずをあげてください。



「おそろからあめがふってきますん！」

「ああ、ちいさなおはなさんがかれてしまう！」

「きょうは、あついからおはなにみずをあげないと」  
てんいんさんがおそとにでてきました。  
でも、てんいんさんはちいさなおはなさんにきつきません。

おみせのおはなさんがみんなでおねがいます。

「わたしたちはだいじょうぶだから、ちいさなおはなさんにおみずをあげてください」

ちいさなおはなさんがもうすぐかれそうなとき。

「…、あ！、おはなが、かれそうだわ！」

てんいんさんがちいさなおはなさんにきつきました。

「おそらからおみずがふつてきました…」  
てんいんさんがちいさなおはなさんにじょうろでおみずをあげています。  
「あれ…、ぼくはおみせのおはなさんじゃないのに  
てんいんさんがおみずをくれました…」



「きづいてあげなくてごめんね。ちいさなおはなさん」

てんいんさんのおかげでちいさなおはなさんはかれずにすみしました。  
「てんいんさん、おみずをくれてありがとう。」

ききょうさんはおもいます。  
「おみせのおはなも、みちにさいいたおはなも、みんなおなじ。てんいんさんありがとう」

「てんいんさんがうえきばちにいれてくれましたしあわせです」

「せまくてごめんね。でも、うえきばちのなかならあんしんだから」と、てんいんさんはいいます。



ちいさなおはなさんはおもいます。

「みちでも、うえきばちのなかでも

おみせのおはなさんがやさしくて、てんいんさんもやさしくて、ほくもやさしければみんながしあわせだね」

「そうね、ひとがおはなをだいすきで、おはなもひとがだいすきならみんな、みんなしあわせになれるわ」と、ききょうさんはいいました。

「よかった！、みんなしあわせで」

いしだえほん No.0155

# みちにさいたおはな

2019年7月12日 初版発行

作 やまぐち おさむ

印刷・製本・発行 石田製本株式会社

〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条14丁目3-31

TEL 011-676-4520

<http://i-bb.co.jp/>

©2019 Osamu Yamaguchi / Ishida Bookbinding

※本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。

落丁・乱丁はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-909939-54-8

石田製本の直販サイト「いしだえほん」にて、  
シリアスな物からシュールな物まで、楽しい絵本が随々発売中です！  
<http://p-books.jp/ehons/>



9784909939548



1928771012000

ISBN978-4-909939-54-8

C8771 ¥1200E

定価：本体1,200円+税

おはな

sample

